

横浜市とパナソニック株式会社が ミスト式冷却器を活用した暑さ対策に取り組みます

気候変動の影響等により、夏の暑さが年々深刻化しており、特に、熱中症などを予防するため、暑さ対策は一層重要性が増しています。そうした中、横浜市とパナソニック株式会社(以下パナソニック)は、令和元年度に暑さ対策に関する連携協定を締結し、市内にミスト式冷却機を設置する等の取組を進めてきました。

令和元年度に引き続き2回目の取組として、新横浜駅ペDESTリアンデッキにミスト式冷却機の設置し、まちなかでの涼を提供していきます。

■今年度の取組

新横浜駅ペDESTリアンデッキへの設置

《設置時期》令和3年7月20日～9月30日※

《設置場所》新横浜駅ペDESTリアンデッキ

《設置機器等》ミスト式冷却機「グリーン AC Flex」
2台 (パナソニック製)

※気象条件、その他の状況に応じて、変更する場合があります。



令和元年度に設置した様子

■ミスト式冷却機「グリーン AC Flex」 (パナソニック製) について

○パナソニック独自開発の2流体ミストノズルから平均粒径6 μ mの極微細「シルキーファインミスト」を噴霧、身体にも濡れ感をほとんど感じない快適な直接冷却と周辺空気の冷却を実現。汗の効果をミストによって再現する疑似発汗での直接冷却効果と、ミストによる気化熱での気化冷却にて、まちなかの公共空間でのクールスポットづくりに貢献します。

○従来型の1流体ミストと比較して、非常に微細であり気化を促進しやすく、また、人近接部での噴霧に対しても濡れにくく、快適性を追求したミスト式冷却機です。

パナソニック グリーン AC Flex

<https://panasonic.biz/appliance/green-ac/>



噴霧イメージ

(パナソニック株式会社
アプライアンス社 写真提供)

連携協定の概要

横浜市内における暑さ対策を推進するために、相互の知恵や資源を活用した公民連携で行う試行的取組として、次の内容に取り組みます。

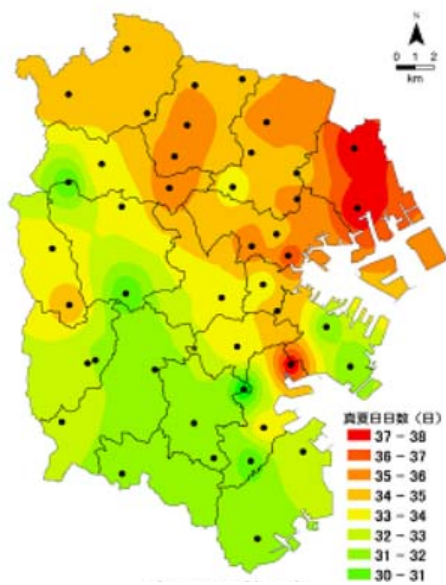
- パナソニック製のミスト式冷却機を活用した暑さ対策に関する取組
- パナソニックが有するサービスを活用した暑さ対策に関する取組
- その他、両者の協議により定める暑さ対策に関する取組

■横浜市暑さ対策について

- 横浜市では、パリ協定採択以降の気候変動問題に対する国際社会の関心の高まりを捉え、エネルギーの大消費地である大都市・横浜の責務として、2050年も見据えた脱炭素化の実現（Zero Carbon Yokohama）を掲げています。温室効果ガスを削減する緩和策と合わせて、既に現れている気候変動への影響を回避又は最小化する適応策も推進しています。
- 地球温暖化対策の適応策の一つである暑さ対策として、暑さ指数の活用や、防災情報 Eメール等の気象情報の収集、パンフレット等による普及啓発など、熱中症を防ぐ対策を全職員が意識して取り組むこととしています。また、イベント会場周辺での対策や多くの人が集まる都心臨海部などでのクールスポット創出などに取り組み、熱中症予防とともに暑さ対策への機運醸成を行っています。

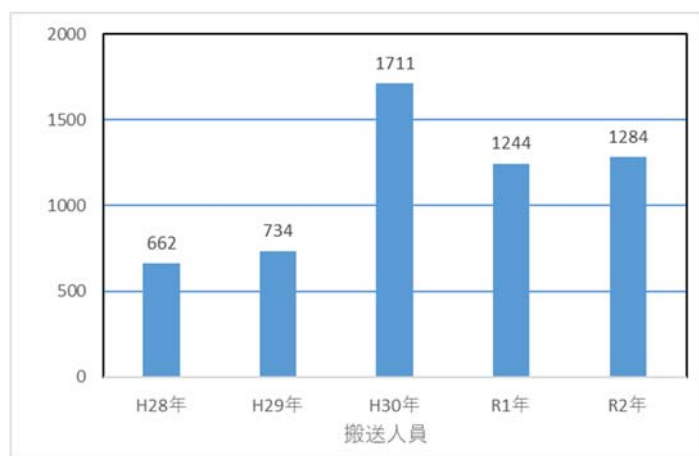
【参考】 ■市内の暑さの状況

- 横浜地方気象台の観測によると、横浜の年平均気温は100年あたり2.8℃上昇しています（統計期間：1927～2020年）。
- 昨年の市内での夏（7～8月）の暑さについては、真夏日が35日以上観測されました。
- 熱中症患者の搬送者数は近年横ばい傾向ですが、真夏日が多い8月には搬送者数も多くなっています。



令和2年7～8月の気温観測結果分布図

<熱中症搬送人員数の推移>



お問合せ先

- 【連携協定に関する事】 温暖化対策統括本部調整課担当課長 宮島 弘樹 Tel 045-671-2336
- 【ペDESTリアンデッキでの設置に関する事】 港北区区政推進課長 田中 郁雄 Tel 045-540-2220
- 【ミスト式冷却機に関する事】 パナソニック株式会社 アプライアンス社 事業開発センター
ミスト事業推進室 e-mail : enquiry_about_gac@ml.jp.panasonic.com